





# 順天堂大学医学部コンピテンシー達成レベル表

分類	語学			医療入門			行動科学・社会医学				体験実習等						基礎医学						基礎研究	臨床医学						臨床実習						必修履修																			
	学年	M2	M3	M4	M1	M1	M2	M1	M3	M4	M4	M2	M2	M2	M2	M3	M3	M3	M1	M2	M2	M2	M2	M3	M3	M3	M3	M3	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M5	M5	M6	M6	M6	M6													
カリキュラム R4年度版		English	English	English	医療入門	医療プロフェッションナリズム入門	医学研究入門I	医学研究I	行動科学	Zone E (含 疫学演習)	行動科学II・社会医学	衛生・公衆実習	救急医学実習	基本手技	医療安全からみた医療者のプロフェッションナリズム	医療体験実習	医療面接実習	診察技法	基本手技	医療体験実習	組織細胞生物学	Unit A	Zone A	Zone B	Zone C	Zone D	Zone E	Zone F	基礎ゼミナール	Group 1	Group 2	Group 3	Group 4	Group 5	Group 6	Group 7	Group 8	Group 9	臨床実習前トレーニング	M4 臨床実習(コアカト実習)	M5 臨床実習(コアカト実習)	M5 臨床エキスパート実習	M6 臨床エキスパート実習	M6 シンポジウム実習	M6 必修講義										
8 自律的学習能力	a	C	C	C	C	C			C	B	A		B	B	B	B	B	B	B	B	D	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	A	A	A	A	A	A	B								
	b	C	C	B	C	C	C		C	B	A		B	B	B	B	B	B	B	B	D	C	C	C	C	C	C	C															A	A	A	A	A	A	B						
	c	C	C	B	C	C			C	B	A		B	B	B	B	B	B	B	B	D	C	C	C	C	C	C																		A	A	A	A	A	A	B				
	d	C	C	B	C	C	C	C	C	C	B	A		B	B	B	B	B	B	B	B	D	D	D	D	D	D	D	B																		A	A	A	A	A	A	B		
9 順天堂大学医学部で学んだ者としての誇りと責任	a	B	B	B	A	A			C	B	A																																				A	A	A	A	A	A			
	b								C	B	A																																						B	A	A	A	A	A	
	c				C	C			C	B	A																																							B	A	A	A	A	A
	d	A	B	A																								C																						B	A	A	A	A	A

記入なし: 修得の機会がない

# 順天堂大学医学部コンピテンシー達成レベルの説明

Millerの臨床能力評価ピラミッドのレベル	Advanced	Applied	Basic	Very Basic	記入 なし
	A (Does)	B (Shows how)	C (Knows how)	D (Knows)	
<b>順天堂大学医学部コンピテンシー</b>	解説	解説	解説	解説	
<b>1 診療技能・患者ケア</b>	自ら診療できる(任せられる)・監視下で診療できる・診察に参加・手伝いができる。	シミュレーターや模擬患者を使い、診療的に関係する内容(診察・診断・治療計画など)ができる。	知識を応用した内容を学習・理解することができる。	基礎となる知識の修得ができる。	該当なし
a 成人・小児・高齢者の基本的な医療面接・身体診察と臨床手技を適切に実施できる。					
b 診断・治療・全身管理に積極的に参加できる。					
c 患者・家族の思いや苦しみを理解し最善の医療に参加できる					
d 病状説明・患者教育に参加できる。					
<b>2 医学的知識</b>	実践の場で問題解決に活用できる。	問題解決に活用できる知識を示すことができる。	知識を応用した内容を学習・理解することができる。	基礎となる知識を示せることができる。	該当なし
a 各臓器の構造と機能を理解し、説明できる。					
b 各臓器の異常に基づく病態や臨床症候について概説できる。					
c 発達、成長、加齢に関する知識を有し、応用できる。					
d 臨床推論により疾患を鑑別でき、診断に必要な検査と治療内容を計画できる。					
e 基礎医学と臨床医学の知識を連携させて症状・疾患を理解できる。					
f 最新のエビデンスに基づく医学・医療情報を理解・応用することができる。					
<b>3 医療安全</b>	実践の場で修得した能力・知識を応用できる。	模擬的な状況に対して、必要な能力・知識を示すことができる。	知識を応用した内容を学習・理解することができる。	基礎となる知識の修得ができる。	該当なし
a 正確な医療知識・技術が医療安全につながる事が理解できる。					
b インフォームド・コンセントを理解し実践できる。					
c 個人情報の扱いの重要性を理解し、適切に管理・運用できる。					
d 感染予防対策の適切な方法・プロセスを理解し、実践できる。					
e 問題を起こしやすい状況とその対応を理解し、情報共有ができる。					
f 自己の健康管理ができる。					
<b>4 チーム医療</b>	診療の一部として、患者や診療チームのメンバーと問題なくコミュニケーションできる。	模擬的な状況で、患者や診療チームのメンバーとのコミュニケーション内容を示すことができる。	知識を応用した内容を学習・理解することができる。	基礎となる知識の修得ができる。	該当なし
a 医療チームの一員として積極的に参加できる。					
b 他職種の仕事内容やチーム医療を理解し、必要な知識を有し、連携することが出来る。					
c 患者の抱える問題を理解し、医療スタッフと情報交換できる。					
<b>5 コミュニケーション</b>	診療の一部として患者や診療チームのメンバーと、あるいは一般社会や大学において問題なくコミュニケーションできる。	模擬的な状況で、コミュニケーション内容を示すことができる。	知識を応用した内容を学習・理解することができる。	基礎となる知識の修得ができる。	該当なし
a 一般社会人として信頼関係が構築でき、情報共有ができる。					
b 医師や他の医療職種、患者、家族と良好なコミュニケーションがとれる。					
c プレゼンテーション能力や人を指導・教える能力を有し、応用できる。					
<b>6 医療の社会性</b>	実践の場で問題解決に活用できる。	問題解決に活用できる知識を示すことができる。	知識を応用した内容を学習・理解することができる。	基礎となる知識を示せることができる。	該当なし
a 行動科学、社会医学を理解し、医療制度を概説できる。					
b 患者・国民のニーズを理解し、必要な医療と医療制度を概説できる。					
c 地域医療のシステム、現状、問題点、プライマリ・ケアの役割を理解できる。					
<b>7 倫理とプロフェッショナリズム</b>	実際の診療の場で、要求されている内容を示す、あるいは価値観を示すことができる。	模擬診療的な状況で要求されている内容を示す、あるいは価値観を示すことができる。	知識を応用した学習ができる。	基礎となる知識の修得ができる。	該当なし
a 医の倫理・生命倫理および患者の権利について理解し行動できる。					
b 倫理・法律に反しない行動ができ、利益相反について理解できる。					
c 患者の立場と心理を理解し、双方にとっての最善の結果が得られる医療を提案できる。					
d 社会資源を使って育成されていることを認識し、医療人としての責任感をもって行動できる。					
<b>8 自律的学習能力</b>	要求されている内容を実際の場で示すことができる。	要求されている内容を模擬的な場面で示すことができる。	知識を応用した学習ができる。	基礎となる知識の修得ができる。	該当なし
a 自分の目標に向けた学習ができる。					
b 適切な情報収集ができ、活用できる。					
c 後輩・同級生を指導することで自らも学ぶことができる。					
d 医学研究に対する興味を高めることができる。					
<b>9 順天堂大学医学部出身者としての誇りと責任</b>	要求されている内容を実際の場で示すことができる。実践できる。	要求されている内容を模擬的な場面で示すことができる。	知識を応用した学習ができる。	基礎となる知識の修得ができる。	該当なし
a 順天堂大学で学んだ者として、思いやりを持った行動ができる(寮生活などの共同生活経験を含む)。					
b 医の歴史を理解した上で、医学・医療の発展をめざすことができる。					
c 健康に与える運動の影響を考慮した医療を提言できる。					
d 国際的に活躍できる語学力、医療能力を身につける(TOEFL・IELTS・USMLE対策、交換留学などを含む)。					